

内蔵ハードディスク丸ごとバックアップのご提案

■ パソコンの内蔵ハードディスクはいつ壊れるか分かりません。

- ・重要なデータはバックアップしていたとしても、様々な設定やソフトはバックアップされていません。

パソコンの内蔵ハードディスクが壊れると、最初から各種設定やソフトのインストールをやり直す必要性があります。これはなかなか大変な作業であり、かつ時間もかかります。重要なお仕事でお使いのパソコン内蔵ハードディスクが壊れた際に、設定やソフトを復元するには、内蔵ハードディスクの丸ごとバックアップが最も適切な方法です。

Windowsに障害が発生し、パソコンのリカバリー(購入時の状態に戻すこと)が必要になった際も、リカバリー不要でバックアップ時点の内蔵ハードディスク内容に復元可能です。

- ・下記のような大切な設定やソフトが、内蔵ハードディスク丸ごとバックアップなら復元できます。

- ・ハードディスク丸ごとバックアップ時点までに存在する銀行決済時等に使用する証明書ファイル
- ・ハードディスク丸ごとバックアップ時点までに設定したもの全て
- ・ハードディスク丸ごとバックアップ時点までにインストール済のソフトウェア

■ 「内蔵ハードディスク丸ごとバックアップ」とは？

- ・外付けハードディスク装置等に内蔵ハードディスクを丸ごとバックアップします。

パソコン内蔵ハードディスクに障害が発生しても、外付けハードディスク

内に、バックアップした時点の内蔵ハードディスク内容があるので、ハードディスク交換後、バックアップ時点のハードディスク内容(設定やソフト等)を復元可能です。



バックアップすると、外付けハードディスク内に、バックアップ時点の内蔵ハードディスク全体のイメージファイルが作成されます。

復元時は、このイメージファイルからバックアップ時点のハードディスク内容が復元されます。

■ 内蔵ハードディスク丸ごとバックアップ料金(税抜)

10,000円(PC1台当りデータサイズ60GBまで) + 出張料(東京都区内の場合)3,000円 → 13,000円

(オプション料金:内蔵ハードディスクの使用容量が60GB以上場合は60GBを超える容量分について、40GB/4,000円となります。現在の内蔵ハードディスク(Cドライブ)の使用容量は、エクスプローラー(フォルダのカタチのアイコン)でPC(あるいはコンピュータ)をクリックし、表示されるCドライブの容量から空き領域を差し引く事で分かります。

* 外付けハードディスク装置代は含まれておりません。既存の外付けハードディスクに必要十分な空き容量があれば、その機器を使用することも可能です。容量等によって価格は変わりますが、量販店や通販等で1万円程度でご購入可能です。容量目安は通常のオフィスPCでは500GB～、デザイン・設計・TV録画や動画保存の多いPCなどでは1TB～。複数台のPCで共用する場合は、より多くの容量が必要です。

* ハードディスクバックアップ/復元CD 1枚が付属します。

* ハードディスクバックアップ/復元ソフトのユーザーマニュアルは、外付けハードディスク内に電子マニュアルとして保管します。

重要な事前確認事項:本システムをご導入頂く事前条件として、下記の注意事項の内容についてご了承いただいているものと見做させていただきます。ご不明点はお問い合わせをお願いします。

1. ハードディスクバックアップ/復元ソフトCDをお使いになるには、CDドライブまたはDVDドライブがパソコンに装着されている必要があります。装着されていない場合は、別途ご相談をお受けします。
2. バックアップされた内容は、ハードディスク丸ごとバックアップ時点の内容となります。バックアップ後に行った設定やソフトインストール等は反映されません。
3. ハードディスク丸ごとバックアップを保存している外付けハードディスクに故障や障害があると、保存したデータから復元できない事があります。

* 料金・価格は2014年3月時点の税抜料金・価格です。別途消費税がかかります。料金・価格は予告無く改定される場合があります。